

原古墳(藤岡市)

これが国道462号の道路改良工事に伴い、50メートル程東に移築復元された原古墳/神流川流域では もっとも上流に位置する



6世紀前半築造の円墳



はら こ ふん
原古墳

原古墳は、鬼石橋の架け替え工事にもない、平成20年に発掘調査が行われました。その結果、6世紀につくられたことがわかりました。

鬼石地区に残る貴重な古墳であるため、発掘調査された石材を用いて移築復元しました。

平成23年12月

石室の周りには、ぎっしり石が詰まっており、横穴式石室導入期に造られたとみられると云う



手前をアップで見たところ



奥の玄室部分をアップで見たところ



反対側から見たところ



少し退いて見たところ/周溝は無し/墳丘では盛土が無く、礫を積み上げて構築されていたと云う



この道路を整備する際に、右手から車の止まっている位置に移設されたようだ



参考ホームページ

<http://www.gunmaibun.org/remain/iseki/hakkutu/2008/20080718-2.html>

<https://ameblo.jp/minowa-3800/entry-11140897447.html>

